

2011年11月11日

中国における合弁生命保険会社設立準備の認可取得について

第一生命保険株式会社（社長 渡邊光一郎、以下「第一生命」）と中国華電集团公司（総経理 雲公民、以下「華電集団」）の両社は、今般、中華人民共和国において、保険監督官庁である中国保険監督管理委員会より合弁生命保険会社設立準備の認可を取得いたしました。

13億人超の世界一の人口を有する中国では、順調な経済発展や生活水準の向上に伴い生命保険市場が拡大しており、今後も高い成長が期待されています。

第一生命ならびに華電集団の両社は、こうした中国生命保険市場の将来性に着目し、共同で生命保険事業への進出について検討を重ねてまいりました。その結果、合弁生命保険会社を設立することで基本合意し、中国保険監督管理委員会から設立準備の認可を取得するに至りました。

両社は合弁生命保険会社の設立に向け、イコールパートナーシップのもと強固な協力体制を構築いたします。合弁生命保険会社は、第一生命の「新・生涯設計」戦略に代表される生命保険業務ノウハウと、中国の大手電力企業グループである華電集団の高い企業ブランドや豊富な事業資源を融合し、日中有力企業による合弁メリットを最大限活かした会社運営に取り組んでまいります。

今後両社は、合弁契約書を締結のうえ、早期の開業を目指して準備を進めてまいります。

なお、今回の中国における取組みは、海外生命保険市場に対する当社の事業展開として、ベトナム、インド、タイ、オーストラリアに続くものとなります。今後も既進出国事業の強化に努めると共に、海外生命保険市場への事業展開を積極的に行ってまいります。

新会社の概要については、以下のとおりです。

<合弁生命保険会社概要（予定）>

資 本 金	10億人民元（約120億円）
出 資 構 成	第一生命保険株式会社 50% ※出資比率50%は中国における外資出資上限 中国華電集团公司 50%

※ カッコ内の円貨金額は1人民元=12.04円で換算しております。

中国華電集团公司の概要

華電集団は、北京を本拠とする中国五大電力企業グループの一つで、傘下に上場会社 5 社を含む 412 社のグループ会社を擁する、中国国務院の直属機構である国有資産管理委員会管下の中央国有企業。

華電集団は成長戦略として事業の多角化を推進し、その一環として金融事業を強化しており、投資信託や保険ブローカー等子会社を傘下に有し、損保、銀行、証券等への出資も行っている。

会 社 名	中国華電集团公司 (英文名称: China Huadian Corporation)
設 立	2002 年 (前身の国家電力総会社が分割、再編され設立)
本 社 所 在 地	中華人民共和国 北京市
代 表 者	総経理 雲公民
資 本 金	120 億元 (約 1,444 億円) (2010 年末) ※国有資産管理委員会 100%出資
主 要 業 務 収 入	1,287 億元 (約 15,495 億円) (2010 年末)
利 益 総 額	25.3 億元 (約 304 億円) (2010 年末)
従 業 員 数	98,233 人 (2010 年末)

※ カッコ内の円貨金額は 1 人民元=12.04 円で換算しております。

以 上